



生産性向上支援訓練利用者の声

株式会社キットセイコー 様

利用コース：
『品質管理実践』



支援の流れ：
●課題・要望等

当社は、熟練者から製造業未経験者まで、さまざまな職歴や年齢層の従業員が生産に従事している。人工衛星はやぶさに使用された特殊ネジなど、宇宙事業用やF1用のネジなどを制作しており、妥協が許されない高度な技術と品質が求められている。

全従業員がものづくりに関し一定の共通認識が必要であるという観点から、単なる知識だけの研修ではなく、何のために生産管理や品質管理を行うかが分かり、今後の活動の動機づけになるような研修を希望。

●提案内容

異なる職種の従業員がひとつの基本認識のもと連携して動くことの重要性が大切との事業主の考え方を受けて、ものづくりの基本となる「品質管理実践」(演習を含む)を提案。

【事業主の声】 事業主アンケートにて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

ポリテクセンターの生産性向上支援訓練は、自社の要望を取り入れたオーダーメイドの研修に対応してもらえること、また自社内で研修を受けられるということで受講しました。

当社の要望もあり、単なる知識だけの研修では終わらず、何のために企業は生産や品質に取り組むのかといった内容も、具体的に研修内容に多く入れてもらいました。その為、実際の中小企業にあった研修が実施できたと感じています。

また、当初から社員みんなが楽しみながら受講できる研修をお願いしており、QC手法や不具合の特定分析、コミュニケーションの大切さなど講師と一緒に盛り上がりながら研修を行うことができました。また、何よりも研修中の社員の充実した表情が私にとってはとてもいい印象でした。



代表取締役社長
田邊 様

【受講者の声】 受講者アンケート評価(満足度100%)

※受講者アンケート設問2の回答が「①大変役に立った」及び「②役に立った」と回答した方の有効回答数に対する割合です。

昨年と今年、2コースの訓練を通して、従業員全体がどんな要因で品質上の問題が起きるのか、基礎的な知識や考え方を共有できました。

行ったグループワークの中で、一人一人絵を書き、それを言葉を使わずに伝えていったのですが、初めと最後でかなり変化した班もあり、伝えることの難しさを感じました。

困りごとの解決と課題を全体で行うことを通じて、お互いコミュニケーションをとりやすい空気になりました。より品質を向上できるよう引き続き学んだことを活用していきたいと思えます。



左から江森様、橋本様、長南様



- ・訓練を受けて、受講者どうしの考え方が同じ方向を向いたと感じた。
 - ・研修を通して、現在自分たちが抱えている問題を明確にできた。
- 受講者アンケートより抜粋—

